

市民の皆さまへ

庄原市役所 口和支所長
(総務係)

TEL. 0824-87-2111

fax. 0824-87-2057

行政文書の発行について

令和7年7月22日付けの行政文書をつぎのとおり発行します。

＜回 覧＞

1	原爆死没者の慰霊並びに平和祈念の黙とうについて(お願い)	総務部
2	庄原市平和啓発セミナー「被爆体験証言の伝承講話」	総務部
	庄原市巡回平和パネル展(人権啓発パネル展)『サダコと折り鶴ポスター』展	総務部
3	令和7年度 新規事業 庄原市福祉車両貸出事業	生活福祉部
4	庄原市シルバーリハビリ体操2級指導士(第16期)養成講習会 受講者の募集について	生活福祉部
5	人権啓発映画上映会のお知らせ	生活福祉部
6	市営住宅(公営住宅)入居者募集	環境建設部
7	市営住宅(特定公共賃貸住宅)入居者募集	環境建設部
8	しょうばら脱炭素地域推進ニュース	環境建設部
9	庄原市上野総合公園だより	上野総合公園
10	国営備北丘陵公園イベントのご案内	企画振興部
11	庄原市西城温水プール「水夢」子供体操教室開催	教養部
	庄原市西城温水プール「水夢」後期幼児スイミング教室開催	教養部
12	庄原さくらスポーツクラブだより	教養部
13	総合体育館だより	教養部
14	庄原市農業委員会だより「恵みの大地」夏号	農業委員会
15	よちよち通信	口和子育て支援センター

裏面へ続く

16	第34回口和グラウンド・ゴルフ大会	口 和 自 治 振 興 区
17	ごゆっくり食堂	庄原市社会福祉協議会 口 和 地 域 セ ン タ ー

<各戸配布>

1	令和7年度 庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典	生 活 福 祉 部 社 会 福 祉 課
2	元気かわら版 vol.216	庄原市社会福祉協議会 口 和 地 域 セ ン タ ー
3	ふれあいひろば	口 和 自 治 振 興 区
4	口和防災だより	口 和 自 治 振 興 区
5	#口和が好き	口 和 自 治 振 興 区
6	七夕まつりinふるさと高野の開催について	七夕まつりinふるさと 高 野 実 行 委 員 会



8月よちよち通信

太陽がまぶしい季節になりました。水遊びなど、季節ならではの経験もできるといいですね。

たくさん遊んで、いっぱい食べて、そして休息も取って、暑さを乗り切っていきましょう。

令和7年7月22日

発行：口和子育て支援センター（口和老人福祉センター内）
庄原市口和町永田 415-4 TEL0824-89-7070

一般社団法人里山こども未来会議
庄原市西本町 2-8-11 TEL0824-74-6636

口和支所地域振興室市民生活係
庄原市口和町向泉 942 TEL0824-87-2112



3町交流会 子育て広場（口和・比和・高野） in 口和

☆『カイロプラクティック講座』

子育て中は忙しく、無意識のうちに心や身体が凝り固まっていませんか？
この機会に、自分の身体をほぐしましょう。当日は、託児があります。

日 時：8月28日（木） 10:00～12:00

場 所：口和子育て支援センター（口和老人福祉センター内）

講 師：稲垣孝治さん、稲垣由美さん（いながきカイロハウス）

参加費：無料

持参物：水分補給できるもの、タオル、計測希望の方は母子健康手帳

申込先：口和支所地域振興室（0824-87-2112）

口和・比和・高野各子育て支援センター

※8月21日（木）まで

なかよしサロン（比和）

☆『演劇鑑賞会』

『劇団風の子』による公演を親子で楽しみましょう。
大人の方だけでも鑑賞できます。ぜひ、お越しください。
演目「ふらっと・ふらっと」

日 時：8月6日（水） 10:00～11:00

場 所：比和保育所

参加費：無料

持参物：水分補給できるもの

※終了後から12時まで比和子育て支援センターの
利用ができます。

【開設日・時間・連絡先】

●口和子育て支援センター●

月曜日、水曜日、木曜日（祝日を除く）

TEL 0824-89-7070

●比和子育て支援センター●

金曜日（祝日を除く）

TEL 0824-85-2608（比和保育所内）

●高野子育て支援センター●

火曜日（祝日を除く）

TEL 090-4198-8575（開設時のみ）

いずれも 9:00～12:00 13:00～15:00

3町交流会【子育て広場】in 高野～幼児食について～

栄養士さんから『親子丼・ひじきとチーズのサラダ』の
作り方と、取り分け離乳食を教わりました。
みんなで食べながら会話も楽しめました。（6月10日）



※ご利用の際には、手洗、消毒を
お願いします。体調不良の場合は
利用を控えましょう。

～みなさんの生きがいと元気づくりを応援します～

第34回口和グラウンド・ゴルフ大会
(兼) 第20回庄原市民健康づくりグラウンド・ゴルフ大会予選会

5人でチームを編成し、お申し込みください。

本大会は、令和7年10月18日(土) 庄原市田総の里スポーツ公園で開催予定の、
第20回庄原市民健康づくりグラウンド・ゴルフ大会予選会を兼ねています。

1. 日 時 8月28日(木) 受付18:30 開会19:00(雨天:8月29日(金)以降から順延)

2. 場 所 庄原市口和総合運動公園

3. 主 催 庄原市スポーツ協会口和支部

(共 催) 庄原市口和自治振興区

健康が
いちばん!!



4. 対 象 口和町内在住者、出身者、勤務者等(年齢制限なし)

5. チーム編成 1チームは5名とし、そのうち1名は主将としてください。

※予選会を兼ねて出場される場合は、男性5名又は女性5名の編成

(庄原市民健康づくりGG大会には、男性の部 1チーム、女性の部 1チームが出場できます。)

※予選会を兼ねて出場されない場合は、男女混合OK

6. 競技規定 競技は公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会の定めたルールに従って
行います。

7. 競技方法 16ホールをまわったチームの合計打数により順位を決定します。
同点の場合は、最少打数の多いチームを勝ちとします。

8. 表 彰

- ・上位3チームまでに賞状およびトロフィーを授与します。
- ・最少合計打数者(男女各1名)には**ベストスコア**賞を授与します。
- ・ホールインワンには、**ホールインワン**賞を授与します。
- ・チーム内最少打数者には**トップ**賞を授与します。

※ベストスコア賞の方がいるチームは、2位の方をチームトップ賞とします。

※ベストスコア賞及びトップ賞は、途中交代があった場合は対象としません。

9. 申込先(お問い合わせ先)

8月19日(火)までに、次のところへ別紙申込書及び参加費をご持参ください。

●庄原市口和自治振興区 TEL 0824-87-2213

●庄原市スポーツ協会口和支部(GG部長 小笠原 TEL090-7897-7133)

10.参加費 2,000円(1チーム) ※申込書と併せて納付してください。

11.代表者会議 大会当日、18時40分から開催しますので、代表者1名ご参加ください。

**第34回口和グラウンド・ゴルフ大会
(兼) 第20庄原市民健康づくりグラウンド・ゴルフ大会予選会
参加申込書**

予選会としての出場希望の有無 ⇒ 1 あり 2 なし (番号へ○印)

※ 用具の必要の有無をご記入ください。(○印)

※ 参加費2,000円必要です。

※ 予選会として出場されない場合は、男女混合OKです。

チーム名			代表者		
				TEL()	
競技者名		男 女	交代競技者		男 女
競技者名		男 女			
競技者名		男 女			
競技者名		男 女			
競技者名		男 女	用具必要の有 無(○印)	必要 ・ 不必要	
【備 考】					

※ 大会当日、18時40分から 代表者会議を開催しますので、
代表者1名のご参加をお願いします。(選手受付18:30)

ごゆっくり食堂

食べた後でも“ごゆっくり”のお茶タイ



暑い日にも熱いうどんがおいしい♪

ちくわうどん

時間 11:00~13:00
一杯 400円

夏休み！特別企画！18歳未満 無料！

日時 8月21日(木) 10:00~15:00
会場 口和保健福祉センター

和室を開放しています。涼しい部屋で夏休みの宿題ができます。
いろいろなボードゲームや健康マージャンも一緒に楽しめますよ。

【お問合せ】

口和自治振興区、口和子育て支援センター
庄原市社会福祉協議会 口和地域センター (0824-89-2320)



「ひとりぼっちをつくらないつながる応援隊」の協力金を活用して開催しています。

ふれあいひろば

口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4
【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135
【メール】kuchiawajichi@gmail.com 【設立】2010

【口和クイズ】

昔、西城川の穴淵(金田)で雨ごいをする時、お供えされた動物は？



公式HP



フェイスブック



インスタグラム

防災研修会・炊き出し訓練
防災教室(向泉 中学校)
口和自治振興区連携会議
創年大学講座 第1回
青い池の草刈り
小学生ロビー展
女性部活動(金田 竹地谷 宮内)
7月の主な行事
地域マネージャー通信欄
おしらせ
・夏休みキッズわくわく教室
・くちわ夕涼み会
・女性セミナー
・口和グラウンド・ゴルフ大会
8月の行事カレンダー
口和クイズの答え

みなさまの投稿写真や
地域の情報をおまちしてま〜す

口和写真館



口和地域未来塾

口和データ

|人 口| 1,656人 (-54)
|世帯数| 743世帯 (-6)
令和7年6月末現在(増減:前年対比)

『防災研修会・炊き出し訓練』

今年の防災研修会は『避難所での炊き出し体験』をテーマに元気づくり部の皆さんが準備した会場で、お湯を使わずに食べられるインスタント食品や、ポリ袋を使ってお米を炊く方法を参加者全員で体験しました。

また塚本保健師が避難所の調理場で食中毒を防ぐために気をつけるポイントを、福田地域マネージャーが口和の防災事業について話しました。

避難所では、調理環境が整っていなかったり、栄養がかたよってしまったりと、食事づくりが大変です。今回は栄養士さんのアドバイスをもとに、女性部のみなさんが家にある保存食や常備菜を使って「ミネストローネ(野菜のトマトスープ)」を作りました。

今回の研修を通して、「もしもの時」に備える大切さをあらためて感じました。当日の資料が欲しい方は自治振興センターでお配りします。いざというときに、自分達の手で動けるよう、これからも備えていきましょう！(7/4)



地域防災を学んで備える



向泉自治会 (6/21)

向泉自治会は、専門家から危険予知や向泉でおこった災害等について学び、口和中学校1年生はマイタイムライン(防災行動計画)を体験しました。

口和自治振興区 連携会議

今春、地域の組織体制を見直し、地域団体は振興区の部会に所属せず、連携会議に参加する形に変わりました。第1回目の会議では、各団体が事業計画や課題を発表し、意見交換を行いました。今後は、この会議をもとに団体同士が連携しながら活動を進めていきます。(6/19)

いきいきシニアライフを目指して『創年大学講座』第1回

老人部が主催する65歳の方を対象とした「創年大学講座」が、今年も元気にスタートしました。

第1回目は71名の参加者が集まり、にぎやかな雰囲気の中で開会式を行いました。『防犯教室』では豊田愛依さん（庄原警察署）が、特殊詐欺対策や戸締りの大切さなど日常生活で気を付ける事についてお話しされ、皆さん真剣な表情で耳を傾けていました。『お笑いひろば』では、浮沼亭冷奴（うきぬまていひややっこ）さんによる落語を楽しみました。演目は古典落語から地元ならではのオリジナル作品まで幅広く、会場は笑顔と拍手に包まれました。

「健康づくり」をテーマに、楽しく学べる講座を年4回予定しています。毎回参加者を募集しているので、お気軽にご参加ください。（7/10）

【第2回】
グラウンドゴルフ
10/21（火）

【第3回】
社会見学
11/10（月）

【第4回】
お楽しみ講座
12/8（月）



開校式



防犯教室



お笑い広場

『青い池の草刈り』

元気づくり部が不思議な青さで知られる長尾池（通称：青い池）の草刈りを行いました。この取り組みは観光スポットの景観保全として始まり6年目を迎えました。（7/12）



小学3年生が本の紹介『ロビー展』

口和小学校3年生（8名）が国語の授業で作った本の紹介カードを、7月下旬まで口和自治振センターのロビーで展示しています。メッセージカードも準備しているのでご覧いただいた方はご記入ください。



女性パワーで広がる地域の力♪ 口和の「素敵」が詰まっています♪

下金田サロン「すずめの会」



昔行った旅行の事や、みんなで行った寸劇のこと等思い出話で盛り上がりました。

竹地谷「バンブーカフェ」



地域福祉事業のお話を聞いた後、手作りのお昼ご飯を食べ、モルックやゲームを楽しみました。

宮内「花の寄せ植え」



5種類の苗を鉢に植えました。「次回も何か行事がしたいねえ」と話に花が咲きました。

【7月の主な行事】

4日	防災研修会 炊き出し訓練	17日	健康マージャンサロン	23日	配食サービス事業
8日	ぬくもり会議くちわ	18日	被爆体験記朗読会・中学校	26日	新月マルシェ
8日	三者連絡会議(支所・社協・振興区)	19日	老人グラウンドゴルフ大会	26日	土曜本の会
10日	創年大学講座	20日	休日開放図書館	31日	小学生スポーツ教室
12日	青い池 草刈り	22日	ふれあいひろば194号	口和地域未来塾:25日 28日	
14日	青年部会	22日	防災だより78号	ヨガ・ピラティス講座:16日 30日	
17日	こゆっくり食堂	22日	口和大好き20号		

地域マネージャー通信欄

＼こんな活動やってます／

川上 良美
(福祉事業担当)

●口和のデイホーム事業

それぞれの自治会で今年度のデイホームが好調にスタートしました。老人部主体で実施されている所では、役員交代で初めてデイホーム事業に参加された方もあります。本人さんの感想は聞いていませんが、デイホームに新しい顔が増えるのはとても嬉しいです。新しい体験を楽しんで、人繋ぎの輪を広げていただければ嬉しいです。



福田 豊明
(防災事業担当)

●口和防災だより 第78号「知っておきたい熱中症の知識」

今年も暑い夏がやってきました。気温がぐんぐん上がっていますが、特に気をつけたいのが熱中症です。熱中症は、私たちの命に関わる危険な症状ですが、正しい知識と対策で十分に防ぐことができます。

今回の防災だよりでは、熱中症になりやすい人の特徴から、意外と知らない誤解、役立つ対策グッズ、そして大切なペットの熱中症対策まで、紹介します。この情報が、皆さんの健康で安全な夏を過ごす一助となれば幸いです。ご家族やご近所の方々とも共有していただき、地域全体で熱中症予防に努めましょう。



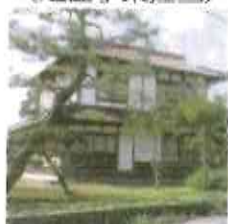
横山 道弘
(定住事業担当)

●「くちわの家」利用者の感想

今月利用された家族は、空き家見学や温泉に入り「のどかで子育ての環境としては良い」「口和インターが近くで便利」「小さい子どもが遊べる公園や施設があるとよい」「今後も移住を前向きに検討したい」とお話しされていました。

庄原暮らしお試し体験施設「くちわの家」とは

口和自治振興区が移住促進事業の一環として庄原市の補助制度を活用し、平成28年に大月にある空き家を改修しました。この建物は、移住を検討されている方が農村体験や住むところを探す時の拠点として活用しています。



松本 晋太
(情報発信担当)

●青い池の草刈り

今年も「青い池」として知られる長尾池を望む斜面の草刈りを行いました。自治振興区の組織が新しくなり「元気づくり部」のみなさんにご協力いただき、すっきりと見晴らしがよくなりました。今年は梅雨が短かったのですが、去年と比べて長尾池の水量が多いように思いました。実は、池のほとりから見るとそれほど青く見えないので、やはり遠くから眺めるのが一番です。という訳で、近くを通りかかったときは眺めてみてください。



山田 耕司
(地域振興担当)

●普段誓の口和(口和体験プロジェクト) 第2弾

6月に開催した第1回イベントでは、くちわの家で芋植えを楽しみ、手づくりの柏餅にも挑戦し参加者の皆さんには、季節の作業と味覚を満喫していただきました。

第2回は、8月1日(土)にくちわの家で田舎暮らしの代表的な作業「草刈り」をした後、川魚のバーベキューと、手打ちそばを味わいます。



ワクワク♪ドキドキ♪が待っている

お知らせ

お気軽にご参加ください！

【夏休みキッズわくわく教室】

小学生ふれあいスポーツ教室

日 時 7/31 (木) 13:00~15:30

会 場 口和自治振興センター (向泉)

参加費 無料

持参物 飲み物 タオル

内 容 モルック・バグゴ体験



夏カフェ スイーツ教室

日 時 8/9 (土) 13:30~15:30

会 場 口和保健福祉センター (永田)

参加費 300円

持参物 エプロン 三角巾

内 容 ティラミスボックスケーキ作り



ワールドブック交流会

日 時 8/27 (水) 10:00~12:00

会 場 口和児童クラブ (向泉)

参加費 無料

内 容 外国語絵本の朗読と異文化体験交流

【くちわ夕涼み会】

日 時 8/30 (土) 13:00~

会 場 口和自治振興センター

●13:00 ロビー展 子供服のリサイクル

●14:00 映画上映会「怪盗グルーのミニオン超変身」

●15:30 飲食コーナー 緑日コーナー

●18:00 高校生ライブステージ



【女性セミナー】

日 時 8/31 (日) 13:00~15:00

会 場 口和自治振興センター

参加費 無料

●まちづくり講演会 : 西邊初江さん

●お楽しみステージ : せらの小路あやまろうさん

●おしゃべりカフェ : 美味しいお菓子とケーキ



【口和グラウンド・ゴルフ大会】

日 時 8月28日 (木) 19:00

会 場 口和総合運動公園

参加費 2,000円 (1チーム)



8月の行事カレンダー

[] 内は、口和地域のゴミ収集日です。

★印・詳細は「お知らせコーナー」をご覧ください

日程は諸事情により変更する場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
					1 [燃えるごみ]	2 口和体験プロ②
3	4 [プラスチック類]	5 [燃えるごみ]	6 被爆者支援会・小学校 ヨガ・ピラティス [その他紙類]	7 地域未来塾 [容器包装プラスチック]	8 [燃えるごみ]	9 スイーツ教室★
10 [施設開放日]	11 [燃えないごみ]	12 [燃えるごみ]	13 [新聞]	14 [容器包装プラスチック]	15 [燃えるごみ]	16
17 休日開放図書館	18 [ピン・カン 有割]	19 ぬくもり会議 三者連絡会議 [燃えるごみ]	20 被爆者支援会・平 和祈念式典 ヨガ・ピラティス [その他紙類]	21 ごゆっくり食堂 健康マージャン 地域未来塾 [容器包装プラスチック]	22 [燃えるごみ]	23 夏休み特別企画！ ちくわうどん (400円) が 18歳未満は無料♪
24 [施設開放日]	25 地域未来塾 きらきら体操 [ペットボトル 古箱]	26 [燃えるごみ]	27 配食サービス ワールドブック交流会★ [ダンボール]	28 地域未来塾 口和GG大会★ [容器包装プラスチック]	29 [燃えるごみ]	29 くちわ夕涼み会★
31 女性セミナー★						

【口和クイズ】答え (クイズは1面)

クイズ: 昔、穴掘で雨ごいをする時、
お供えされた動物は?

答 え: ヘビ

昔は干ばつになると各地で雨ごいをしていたが、西城川の
洲の上に祭壇を設け、川向こうの山で捕えたヘビを神に供え
祈祷をしていた。するとそのヘビは祭壇から降りて川を渡り
もとの山に帰ったという。これが雨の降る前兆とされていた。
『口和町誌』より抜粋



にほん日頃の備えで支え合いのまちを

防災だより

発行：口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwa.jichi@gmail.com

知っておきたい熱中症の知識

近年、地球温暖化の影響もあり、毎年全国各地で熱中症による救急搬送者数が多くなっています。さて、これまで防災だよりでは、熱中症の基本的な知識や予防法についてお伝えしてきましたが、今回は、より具体的な対策として、1. 熱中症になりやすい人、2. 熱中症に関する誤解、3. 熱中症対策グッズの紹介、4. ペットの熱中症対策について紹介いたします。「自分は大丈夫」と思っている方も、油断は禁物です。ぜひこの機会に、ご自身の熱中症対策を見直し、安全な夏をお過ごしください。

1. 熱中症になりやすい人

●高齢者

- ・体温調節機能が低下している
- ・暑さや喉の渇きを感じにくい
- ・持病、服用している薬の影響



●乳幼児・子供

- ・体温調節機能が未発達
- ・遊びに夢中になって、水分補給を忘れがち
- ・背が低く、地面からの照り返しを受けやすい



●持病のある人

- ・服用している薬の影響
- ・糖尿病・心臓病など



●暑さに慣れていない人

- ・梅雨明け直後など、急に熱くなった時期
- ・体が暑さに慣れていない



2. 熱中症に関する誤解

1. 外に出かけないから熱中症にならない

- ・熱中症で亡くなる人の95%が住居内で亡くなっています。
- ・エアコンを使用していない部屋や、風通しの悪い場所は要注意です。



2. のどが渴いたとき、水分補給すれば良い

- ・のどの渇きを感じた時には、すでに体内の水分が不足している状態です。のどが渇く前に、こまめに水分補給が大切です。



3. スポーツドリンクを飲んでいるから熱中症にならない

- ・スポーツドリンクは、水分、塩分、糖分の補給に役立ちますが、飲み過ぎると糖分過多になる可能性があります。水やお茶など組み合わせることが大切です。



4. 日陰にいるから大丈夫

- ・日陰でも、気温・湿度が高ければ熱中症になる可能性があります。



3. 熱中症対策グッズの紹介

熱中症対策グッズは、暑い夏を過ごす為のアイテムで、様々な種類があります。

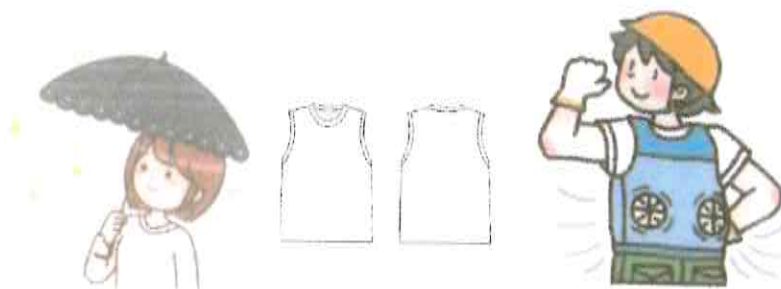
1. 冷却グッズ

- ・ネッククーラー
- ・冷却タオル
- ・冷却スプレー
- ・ハンディ扇風機



2. 暑さ対策グッズ

- ・日傘、帽子
- ・クールインナー
- ・冷却ベスト、空調服



3. 水分・塩分補給グッズ

- ・塩飴
- ・経口補水液
- ・水筒



4. ペットの熱中症対策

ペットは**体温調節が苦手**です。**飼い主がしっかり対策してあげる**ことが大切です。

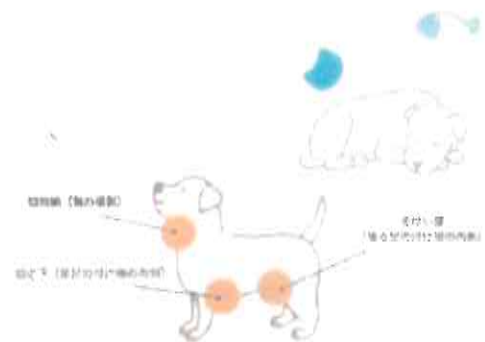
1. ペットの熱中症サイン

- ・ぐったりしている
- ・目、口が充血している
- ・食欲がない、水を飲まない
- ・ハアハアと息が荒い
- ・足元がフラフラしている
- ・よだれが多い



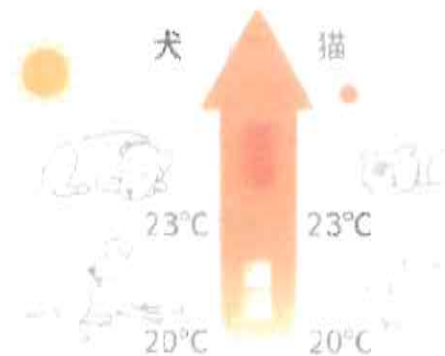
2. 熱中症の疑いがありそうな時の応急処置

- ・全身に常温の水をかける
- ・図の部分を保冷剤で冷やす
- ・水を飲ませる
- ・涼しい場所で風を送る



3. 犬や猫が暮らしやすい温度

- ・犬、猫ともに適切な温度は 20～25℃
- ・犬、猫ともに適切な湿度は 40～60%
- ・アスファルトの地面から 150cm の位置で 32℃ の時、地面から 5cm の位置では 36℃ 以上になるようです。暑い日の散歩は注意が必要です。



口和が好き

もっと知りたい口和をお届け

情報発信担当の地域マネージャー
松本が、口和で頑張るみなさんを
ちよつと深掘りしてみました。
新たな発見があなたと地域を
もっと元気してくれます。



岩瀧 清文さん 岩瀧 賢貴さん
口和町大月 (有)セルダムコーポレーション

発行:口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4 TEL:0824-87-2213

口和で社会科見学

口和を含めた日本の大部分は車社会です。自動車は私たちの暮らしに欠かせない存在です。その自動車の足元を支えているのがタイヤです。つまり、タイヤは私たちの暮らしを支える大切な存在なのです。

では、果たしてその役目を終えたタイヤたちがその後どこへ行き、どうなっているのか。

という訳で、今回は「口和で社会科見学」と題して、廃タイヤを取り扱っている有限会社セルダムコーポレーション（以下「セルダムさん」）の創業者である岩瀧清文さんと現社長の岩瀧賢貴さんにお時間をいただき、私たちの暮らしを文字通り支えてくれているタイヤのその後について勉強してきました。



大きな廃タイヤ

セルダムさんは、現在社員数15名で、事業所としては口和大月の本社と島根県安来市の島根工場の2ヶ所になります。

はじめは、いまから30数年前のことになります。当時家具屋さんにお勤めだった岩瀧清文さんは、地元口和でなにか事業を起こせないかと考えていました。

いろいろな方に相談をしたところ、実家の山が奥まったところに位置するということを生かして産業廃棄物処分業がいいのでは、となりました。仕入れがないので在庫を抱えることがない、というのも魅力でした。

廃棄物は、家庭などの日常的な生活から出される「一般廃棄物」と、事業活動から出される特殊な「産業廃棄物」に分けられます。廃棄物は適正に処理される必要があるため、産業廃棄物を取り扱うには産業廃棄物処分業、産業廃棄物収集運搬業などの許可が必要です。また、産業廃棄物はそれを出した事業者処理責任があるため、処理を依頼された産業廃棄物処理業者はきちんと処理していることを証明する必要があります。

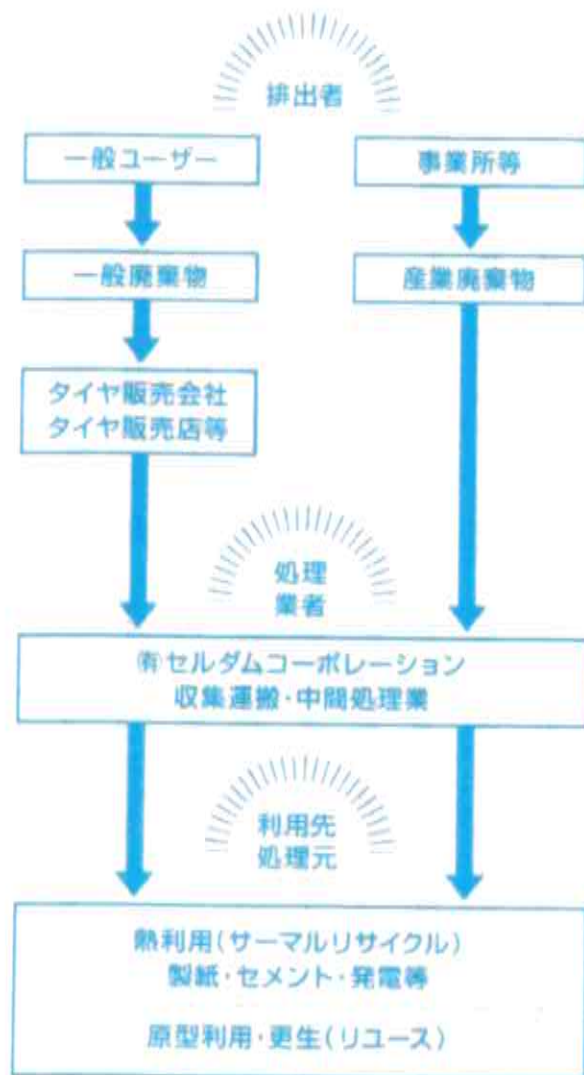
産業廃棄物は20種類に分類され、廃タイヤは「廃プラスチック類」に分類されます。

日本における廃タイヤの再利用率は高く、2022年は実に98%でした。これは、大手のタイヤメーカーを中心にリサイクルの仕組みが確立されているからです。必然的に廃タイヤの処理業者は大手タイヤメーカーから厳しくチェックされます。

また、廃タイヤは処分の仕組みが明確であるため、利益率がほぼ一定で、他の廃棄物と比べても利益率はそれほど高くありません。

つまり、廃タイヤは「お客さんからチェックが厳密で利益率はほぼ一定」と特有の厳しさがあるゆえにそこまで競争相手が多くなく、その意味では参入しやすい分野ではありました。当時の広島県内で廃タイヤを扱っているのは数社だけでした。

本格的な稼働は1993年からで、営業先は県北から島根方面に力を入れました。



廃タイヤ再利用の流れ
(セルダムコーポレーションさんホームページより)

全く異なる業界からの転身でしたが、それまで家具業界では当たり前だった顧客対応が、当時の産業廃棄物業界からすると非常に丁寧な対応だったようで、セルダムさんは非常に評判がよく、取引先も増えていきました。この、セルダムさんの顧客対応の丁寧さが、業界の雰囲気を変えるきっかけにもなったようです。

1998年には産業タイヤの受け入れを始めます。採掘現場などで使われる超大型の車輛で使われるタイヤは、直径が人間の背丈よりはるかに高く、タイヤ1本で重さが5トンを超え、新品の価格は1000万円を超えるものもあります。このような特殊な廃タイヤを受け入れる業者は全国でも数軒で、中国地方には無かったため、セルダムさんで取り扱うことにして、これは現在でもセルダムさんが中国地方では唯一です。



セルダムさん最大の破砕機

大きなタイヤがどんどん飲み込まれます

当時の廃タイヤはセルダムさんも含めてほとんどが焼却されていて、焼却灰は、主にセメントの原料として再利用されていました。ただ、セメント需要の減少に伴いこの割合も減少し、2005年にはセルダムさんでも焼却炉が撤去されました。

現在では、廃タイヤの約65%は細かく砕いた「タイヤチップ」にされ代替燃料として再利用されています。タイヤの原料は石油なので、軽油や重油と同等の熱量を得られるそうです。

セルダムさんでも現在は、この「タイヤチップ」として製紙会社などに出荷しています。

この他のリサイクル方法としては、緩衝材などゴムとして利用されるのが約9%、溝を掘り直して使う「リトレッドタイヤ」が約5%、などがあるそうです。また、約13%は原料として海外に輸出されています。

以上のように、日本ではタイヤのリサイクルが積極的に行われてきました。また、環境への関心の高まりから、代替燃料としての活用など、新たな取り組みも始まりました。そのサイクルのなかで、セルダムさんのような産業廃棄物処理業者さんは重要な役割を担っています。

実はセルダムさん、自分で持ち込めば、廃タイヤをお安く引き取ってくれるそうです。

全く畑違いの業界から産業廃棄物処理業の世界に飛び込まれた岩瀧清文さんですが、時代を見抜く力で、世間では「失われた30年」と言われた時期を乗り越えてこられたお話は、とても興味深く勉強になるものでした。

そういえばこの「セルダム」は、英語で「めったに〜ない」「ほとんど〜ない」という意味で、実は事業内容が決まる前から「どんな業種でも当てはまるように」と考えられていたお名前だそうです。

賢貴さんをはじめとする若い後継者にも恵まれて、人口減少と縮小する経済規模のなかでも、セルダムさんはきつと「めったにない」貴重な会社として続いていくことでしょう。

今日は、お忙しいなかお時間を頂きありがとうございました。とても勉強になりました